

事業番号	10 04 24	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県営林経営費 生産物処分事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	森林づくり推進課	
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3多様な森林の整備の促進			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S47 ~		

1 事業の概要

目指す姿	持続的かつ自立した林業経営を図るため、伐期の多様化や適地適木による多様な森林の造成を行うとともに、新たな課題や要請に対応することにより、「地方林業の経営に模範を示し、もって林業の振興発展に寄与する」という県営林の目的の高度発揮を目指す。 成果目標 県内素材生産量 H23:329千m3 → H29:610千m3
------	--

現状 (予算編成時)	県営林の森林資源は、伐期に至らない林分がほとんどで、間伐等の保育作業が必要である。他方、森林資源は確実に成熟しつつあることから、間伐材の販売を通じて収入の確保を図りつつ、将来の伐期に備えた施業を行っている段階である。 また、皆伐を見据えた更新のあり方や、オフセット・クレジット制度への対応など、時代の要請に応じた課題に積極的に対応している。 H26未見込 県営林間伐面積 400ha 県営林生産物処分材積 14,580m ³
------------	---

県が関与する理由	県でなければ実施不可 (法令等義務) 【左記の説明、根拠法令等】 時代背景や経済動向などに左右されずに継続して模範的な林業経営を行うことが必要 (県有林管理規則、県有林の管理等に関する規程、県営林の管理等に課する要綱) 県民との協働による実施: 実施は困難
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	第9次県営林管理経営計画 (H24~28) に基づく間伐面積2,000ha及び生産物処分材積71,265m ³ を達成するため、400haの間伐実施、14,534m ³ の材積を目標とする。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)
立木処分事業	直接	県営林から生産される林産物の販売を行い、自主財源の確保を図る	2,897	3,532 3,532	
資源量 (収穫) 調査委託	直接	資源量を把握し、経費の算出及び財産の評価を行うための調査委託料	1,944	1,944 1,944	
県有林オフセット・クレジット創出事業	直接	県有林の整備により吸収されたCO2をクレジット化し、企業等との連携による森林整備を促進する	1,000	1,000 1,000	
合計			5,841	6,476 6,476	

事業コスト	区分 (単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況				
	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27		H28
	当初予算	4,160	7,225	5,841	6,476	6,476	目標	成果	達成状況	目標	
	補正予算		-1,399				県営林間伐面積 (ha)	400	400		
	合計 (A)	4,160	5,826	5,841	6,476	6,476	県営林生産物処分材積 (m ³)	14,580	14,534		
	一般財源										
	県債										
	国庫支出金										
	その他	4,160	5,826	5,841	6,476	6,476					
	決算額 (B)	3,727	4,642								
概算職員数 (人)	0.80	0.60	0.80	0.80	0.80						
概算人件費 (C)	6,606	4,955	6,606	6,606	6,606						
概算事業費 (B(A)+C)	10,333	9,597	12,447	13,082	13,082						

指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	(指摘事項等)	(対応)
--	---------	------

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------